

仕様

型式		LVP5□	LVP6□
使用流体圧力		0~0.3MPa	0~0.4MPa
耐圧		1MPa	
パイロット圧力		0.3~0.5MPa	
背圧	弁形式：N.C.タイプ	0.2MPa以下	
	弁形式：N.O.タイプ	0.2MPa以下	
	弁形式：複動タイプ	0.3MPa以下	
弁漏れ量		0cm ³ /min(水圧0.3MPaにて)	0cm ³ /min(水圧0.4MPaにて)
使用流体		脱イオン水(純水)・薬液 (流体接液部材質、硬質塩化ビニル管を腐食させない流体)	
オリフィス径		φ16mm	φ22mm
流量特性 Kv(Cv)		4.2(5)	8.1(9.5)
使用流体温度		0~60℃(凍結なきこと)	
周囲温度		0~60℃	
流体接液部材質	ダイヤフラム	PTFE	
	ボディ	CPVC	
管接続口径		PVC自在ユニオン (呼び径：16A)	PVC自在ユニオン (呼び径：20Aまたは25A)
適用チューブ		硬質塩化ビニル管 ^{注1)} 外径φ22mm(呼び径：16A)	硬質塩化ビニル管 ^{注1)} 外径φ26mm(呼び径：20A) 外径φ32mm(呼び径：25A)
パイロットポート口径		φ6mmワンタッチ管継手 ^{注2)} Rc1/8, M5×0.8, NPT1/8	
作動頻度(ウォーターハンマ低減タイプ)		10回/分(目安)	

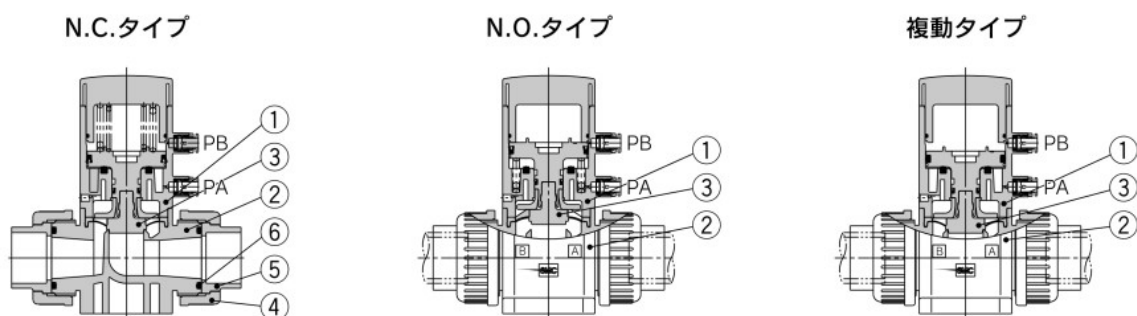
注1) 硬質塩化ビニル管は、JIS K6742による。

注2) φ6mmワンタッチ管継手には、当社KPシリーズと同様の機構、構造を採用していますので、配管を行う際には、SMCポリオレフィン(TRHシリーズ)、ソフトポリオレフィン(TPHシリーズ)のチューブを推奨致します。

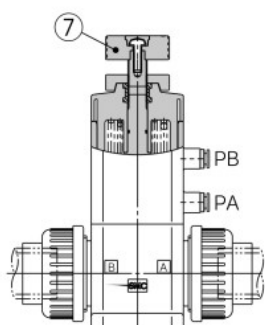
補足：ポリウレタンチューブ(TUシリーズ)、ナイロンチューブ(Tシリーズ)、ソフトナイロンチューブ(TSシリーズ)も使用可能ですが、クリーン度が低下します。

構造図

基本形



流量調整付



構成部品

番号	部品名	材質	オプション
1	アクチュエータ部	PPS	—
2	ボディ	CPVC	—
3	ダイヤフラム	PTFE	—
4	ユニオンナット	U-PVC	—
5	ユニオンエンド	U-PVC	—
6	Oリング	FKM	EPDM
7	流量調整部	PPS	—

交換部品リスト

番号	部品名	品番	対象製品
4	ユニオンナット	LVP50-31-16-X17	LVP5□-16A□用
		LVP60-31-20-X17	LVP6□-20A□用
		LVP60-31-25-X17	LVP6□-25A□用
5	ユニオンエンド	LVP50-30-16-X17	LVP5□-16A□用
		LVP60-30-20-X17	LVP6□-20A□用
		LVP60-30-25-X17	LVP6□-25A□用